

### ■ブラジル：温室効果ガス、2025年に2005年比37%削減へ

経済情報サイトは2015年9月27日、ブラジルのルセフ大統領は国連本部で開かれた特別首脳会議で演説し、2025年までに温室効果ガス（GHG）排出量を2005年比37%、2030年までに同43%、それぞれ削減するという目標を明らかにしたと報じた。同大統領は、「2015年11月にパリで開催されるCOP21は、気候変動に対する各国の責務を具体化する唯一の機会である。ブラジルは、世界的にみてもクリーンなエネルギーミックスを実現している。今後、持続可能な開発を進めながら、温室効果ガス削減目標の達成に向け、再エネの推進、アマゾンの熱帯雨林の保護、経済の発展とともに雇用の創出や貧困対策を実行していく」と発言した。